

訂正箇所		正誤区分																
特記仕様書 18頁 17-2 建設副 産物の活用等	誤	<div>1 7－2 建設副産物の活用等</div> <div>(1) 共通仕様書 1－2 8 の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。</div> <table><tr><th>建設副産物の種類</th><th>発 生 場 所</th><th>数 量</th><th>活用方法等</th></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート塊（無筋）</td><td>既設道路、迂回道路等</td><td rowspan="2">約210m3</td><td rowspan="2">再資源化施設</td></tr><tr><td>無筋コンクリート構造物取壊し</td></tr><tr><td>コンクリート塊（有筋）</td><td>既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し</td><td>約120m3</td><td>再資源化施設</td></tr></table>				建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等	コンクリート塊（無筋）	既設道路、迂回道路等	約210m3	再資源化施設	無筋コンクリート構造物取壊し	コンクリート塊（有筋）	既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し	約120m3	再資源化施設
	建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等														
コンクリート塊（無筋）	既設道路、迂回道路等	約210m3	再資源化施設															
	無筋コンクリート構造物取壊し																	
コンクリート塊（有筋）	既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し	約120m3	再資源化施設															
	正	<div>1 7－2 建設副産物の活用等</div> <div>(1) 共通仕様書 1－2 8 の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。</div> <table><tr><th>建設副産物の種類</th><th>発 生 場 所</th><th>数 量</th><th>活用方法等</th></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート塊（無筋）</td><td>既設道路、迂回道路等、鏡吹付</td><td rowspan="2">約1,350m3</td><td rowspan="2">再資源化施設</td></tr><tr><td>コンクリート 無筋コンクリート構造物取壊し</td></tr><tr><td>コンクリート塊（有筋）</td><td>既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し</td><td>約120m3</td><td>再資源化施設</td></tr></table>				建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等	コンクリート塊（無筋）	既設道路、迂回道路等、鏡吹付	約1,350m3	再資源化施設	コンクリート 無筋コンクリート構造物取壊し	コンクリート塊（有筋）	既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し	約120m3	再資源化施設
建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等															
コンクリート塊（無筋）	既設道路、迂回道路等、鏡吹付	約1,350m3	再資源化施設															
	コンクリート 無筋コンクリート構造物取壊し																	
コンクリート塊（有筋）	既設道路、迂回道路等 鉄筋コンクリート構造物取壊し	約120m3	再資源化施設															

訂正箇所

特記仕様書
23頁
21-2-2 盛土工

誤

2 1 - 2 - 2 盛土工

(1) 種別

共通仕様書 2 - 7 - 1 定義に規定する単価表の項目の種別は下記のとおりとする。

単価表の項目	作 業 内 容	備 考
盛土工 盛土工 B	1) 他工事から搬入された材料を使用して、STA. 111+40付近～STA. 113+40付近の本線部の路体部における敷均し、締固め 2) 含水比の調整	
盛土工 盛土工 C 1	1) 上部路床の敷均し、締固め (載荷盛土取除き工 A で発生した現地発生土を利用し、安定処理工 A 2 で攪拌混合された材料を使用する。) 2) 含水比の調整	
盛土工 盛土工 C 2	1) 下部路床の敷均し、締固め (荷盛土取除き工 A で発生した現地発生土を使用する。) 2) 含水比の調整	

正

2 1 - 2 - 2 盛土工

(1) 種別

共通仕様書 2 - 7 - 1 定義に規定する単価表の項目の種別は下記のとおりとする。

単価表の項目	作 業 内 容	備 考
盛土工 盛土工 B	1) 他工事から搬入された材料を使用して、STA. 110+40付近～STA. 113+40付近の本線部の路体部における敷均し、締固め 2) 含水比の調整 3) 他工事から搬入された材料の土質区分は、土砂 B 相当とする。	
盛土工 盛土工 C 1	1) 上部路床の敷均し、締固め (載荷盛土取除き工 A で発生した現地発生土を利用し、安定処理工 A 2 で攪拌混合された材料を使用する。) 2) 含水比の調整	
盛土工 盛土工 C 2	1) 下部路床の敷均し、締固め (載荷盛土取除き工 A で発生した現地発生土を使用する。) 2) 含水比の調整	

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
38頁 39頁
21-9-2 吹付けコンクリート工

誤

21-9-2 吹付けコンクリート工

(1) 吹付けコンクリート工の種別

共通仕様書12-5-3に規定する単価表の項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	区 分 内 容	吹付けコンクリートの材令28日強度 (N/mm ²)
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA (t=20cm) DⅢa	支保パターンDⅢa-Kの上下半に使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA (t=20cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの上下半に使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートC (t=20cm) DⅢa	支保パターンDⅢa-Kのインパートに使用するもの 鏡面の吹付けコンクリートの撤去、処分を含む。	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートC (t=20cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kのインパートに使用するもの 鏡面の吹付けコンクリートの撤去、処分を含む。	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートD (t=4cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの鏡面に使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートD (t=10cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの鏡面 (注入式長尺鋼管先受工・注入式長尺鋼管鏡補強工) に使用するもの	36

正

21-9-2 吹付けコンクリート工

(1) 吹付けコンクリート工の種別

共通仕様書12-5-3に規定する単価表の項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	区 分 内 容	吹付けコンクリートの材令28日強度 (N/mm ²)
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA (t=20cm) DⅢa	支保パターンDⅢa-Kの上下半に使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA (t=20cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの上下半に使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートC (t=20cm) DⅢa	支保パターンDⅢa-Kのインパートに使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートC (t=20cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kのインパートに使用するもの	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートD (t=4cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの鏡面に使用するもの 鏡面の吹付けコンクリートの撤去、処分を含む。	36
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートD (t=10cm) DⅢa-A	支保パターンDⅢa-A-Kの鏡面 (注入式長尺鋼管先受工・注入式長尺鋼管鏡補強工) に使用するもの 鏡面の吹付けコンクリートの撤去、処分を含む。	36

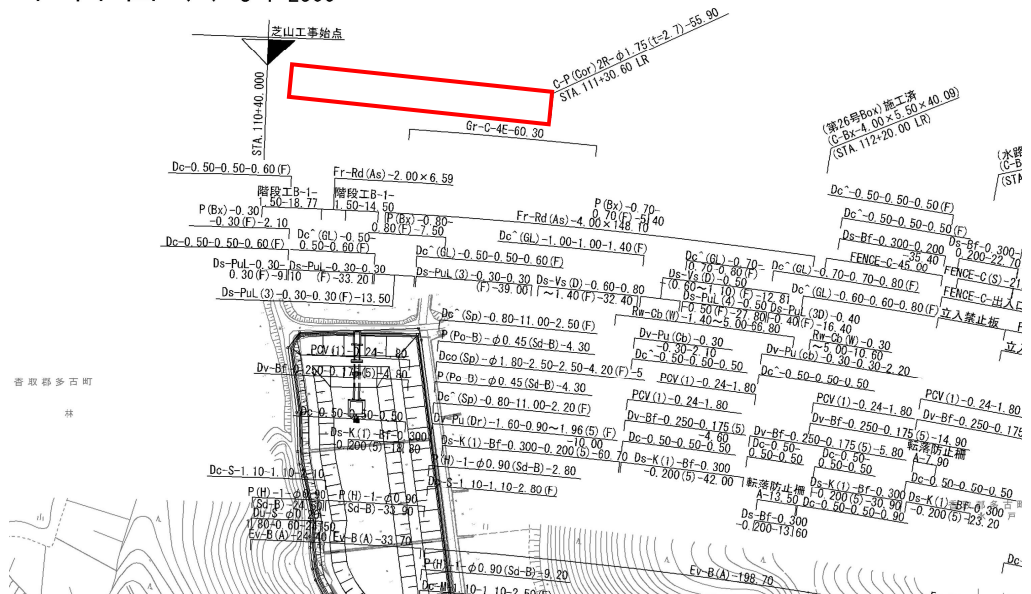
訂正箇所		正誤区分													
特記仕様書 44頁 21-11-1 路面標示工	誤	<div>2 1 - 1 1 - 1 路面標示工</div> <div>(1) 種別</div> <div>共通仕様書 1 6 - 4 - 2 に規定する単価表の項目の種別を下記のとおりとする。</div> <table><tr><th>単価表の項目</th><th>路面標示 の塗色</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 A 1</td><td>白色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。</td></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 A 2</td><td>白色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 2 0 cm を施工するものをいう。</td></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 C 1</td><td>白色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。</td></tr></table>		単価表の項目	路面標示 の塗色	区分内容	路面標示工 路面標示標準型 A 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。	路面標示工 路面標示標準型 A 2	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 2 0 cm を施工するものをいう。	路面標示工 路面標示標準型 C 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。
	単価表の項目	路面標示 の塗色	区分内容												
路面標示工 路面標示標準型 A 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。													
路面標示工 路面標示標準型 A 2	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 2 0 cm を施工するものをいう。													
路面標示工 路面標示標準型 C 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。													
	正	<div>2 1 - 1 1 - 1 路面標示工</div> <div>(1) 種別</div> <div>共通仕様書 1 6 - 4 - 2 に規定する単価表の項目の種別を下記のとおりとする。</div> <table><tr><th>単価表の項目</th><th>路面標示 の塗色</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 A 1</td><td>白色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。</td></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 A 2</td><td>黄色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。</td></tr><tr><td>路面標示工 路面標示標準型 C 1</td><td>白色</td><td>千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。</td></tr></table>		単価表の項目	路面標示 の塗色	区分内容	路面標示工 路面標示標準型 A 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。	路面標示工 路面標示標準型 A 2	黄色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。	路面標示工 路面標示標準型 C 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。
単価表の項目	路面標示 の塗色	区分内容													
路面標示工 路面標示標準型 A 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。													
路面標示工 路面標示標準型 A 2	黄色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路、迂回道路に標示幅 1 5 cm を施工するものをいう。													
路面標示工 路面標示標準型 C 1	白色	千葉県土木工事共通仕様書 (令和 2 年度) 溶融式の規定に適合する材料を使用して、付替道路に停止線、導流標示等を施工するものをいう。													

訂正箇所		正誤区分			
特記仕様書 50頁 21-14 地盤 改良工	誤	<table><tr><td rowspan="2">地盤改良工 取除き工</td><td>地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの</td></tr><tr><td>1) サンドマットの敷均し 2) 深層混合処理（粉体噴射攪拌） 3) サンドマットの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め（サンドマットの打設箇所までの掘削、積込み、運搬及び本線路体部での敷均し、締固めは道路掘削に含む。）</td></tr></table>	地盤改良工 取除き工	地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの	1) サンドマットの敷均し 2) 深層混合処理（粉体噴射攪拌） 3) サンドマットの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め（サンドマットの打設箇所までの掘削、積込み、運搬及び本線路体部での敷均し、締固めは道路掘削に含む。）
	地盤改良工 取除き工	地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの			
1) サンドマットの敷均し 2) 深層混合処理（粉体噴射攪拌） 3) サンドマットの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め（サンドマットの打設箇所までの掘削、積込み、運搬及び本線路体部での敷均し、締固めは道路掘削に含む。）					
	正	<table><tr><td>地盤改良工 取除き工</td><td>地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの</td></tr></table>	地盤改良工 取除き工	地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの	
地盤改良工 取除き工	地盤改良工施工後に盛上り土を削り取り、表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬、敷均し、締固めするもの				

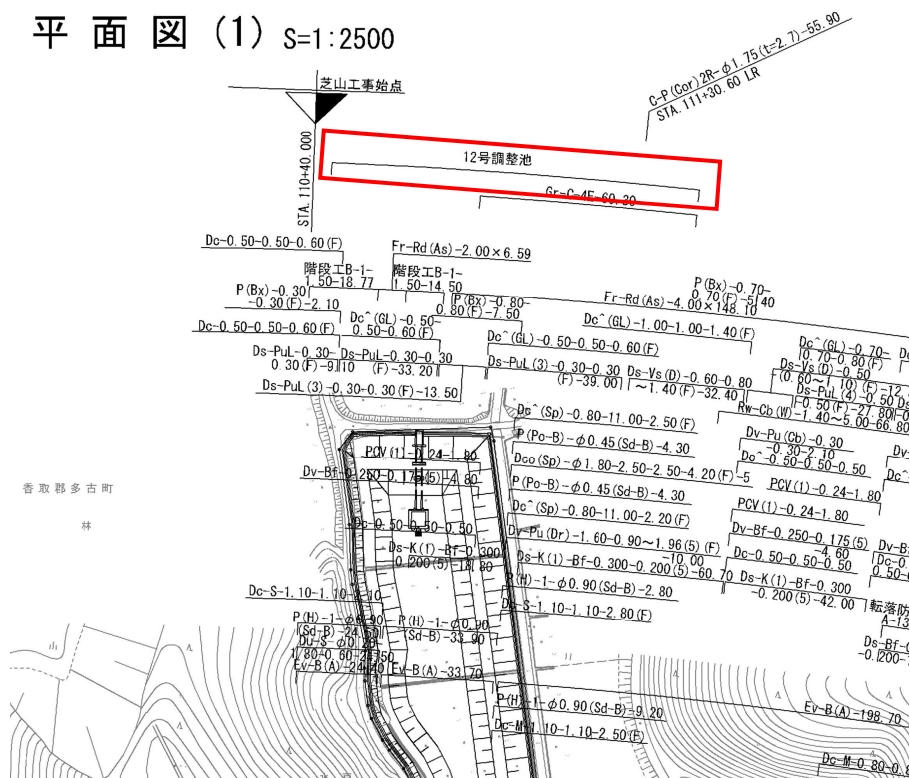
設計図
(本線)
4/89頁
平面図(1)

誤

平面图 (1) $s=1:2500$



平面图 (1) S=1:2500



正

訂正箇所

設計図
(附帯工)
119/349頁
用・排水工詳細図(14)

誤

119 / 349

10.0m当り

	Dc [^] (GL)-0.70 -0.70-0.90(F)	Dc [^] (GL)-0.80 -0.80-0.80(F)	Dc [^] (GL)-0.80 -0.80-0.90(F)	Dc [^] (GL)-0.90 -0.90-1.00(F)	摘 要
76	1.96	1.66	1.92	2.75	
59	0.66	0.62	0.70	0.82	
16	5.88	5.34	6.14	7.20	
22	0.22	0.25	0.25	0.29	
-	-	-	-	-	T25用 蓋参考重量 24kg/枚
-	-	-	-	-	T25用 蓋参考重量 37kg/枚
-	1	-	-	-	T25用 蓋参考重量 53kg/枚
-	-	1	1	-	T25用 蓋参考重量 74kg/枚
-	-	-	-	1	T25用 蓋参考重量 90kg/枚

寸 法 表

項 目	A	B	t	摘 要
グレーチング蓋 500用	600	600	50	
600用	700	700	60	
700用	800	800	65	
800用	900	900	75	
900用	1000	1000	75	

）S=1：50

80-0.80(F)

グレーチング (A×B×t)

正

119 / 349

1箇所当り

	Dc [^] (GL)-0.60 -0.60-0.80(F)	Dc [^] (GL)-0.70 -0.70-0.80(F)	Dc [^] (GL)-0.70 -0.70-0.90(F)	Dc [^] (GL)-0.80 -0.80-0.80(F)	Dc [^] (GL)-0.80 -0.80-0.90(F)	Dc [^] (GL)-0.90 -0.90-1.00(F)	摘 要
	1.30	1.76	1.96	1.66	1.92	2.75	
	0.39	0.59	0.66	0.62	0.70	0.82	
	4.54	5.16	5.88	5.34	6.14	7.20	
	0.15	0.22	0.22	0.25	0.25	0.29	
-	-	-	-	-	-	-	T25用 蓋参考重量 24kg/枚
-	1	-	-	-	-	-	T25用 蓋参考重量 37kg/枚
-	-	1	1	-	-	-	T25用 蓋参考重量 53kg/枚
-	-	-	-	1	1	-	T25用 蓋参考重量 74kg/枚
-	-	-	-	-	-	1	T25用 蓋参考重量 90kg/枚

寸 法 表

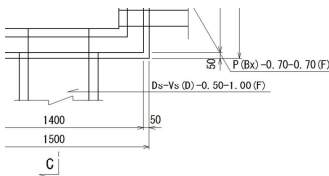
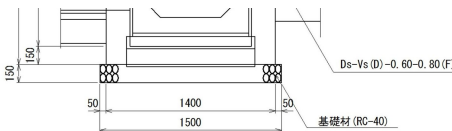
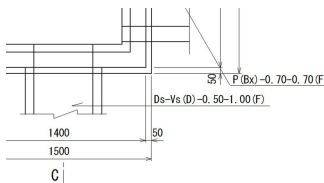
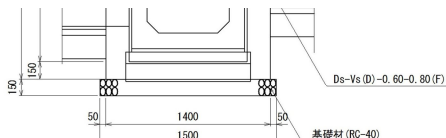
項 目	A	B	t	摘 要
グレーチング蓋 500用	600	600	50	
600用	700	700	60	
700用	800	800	65	
800用	900	900	75	
900用	1000	1000	75	

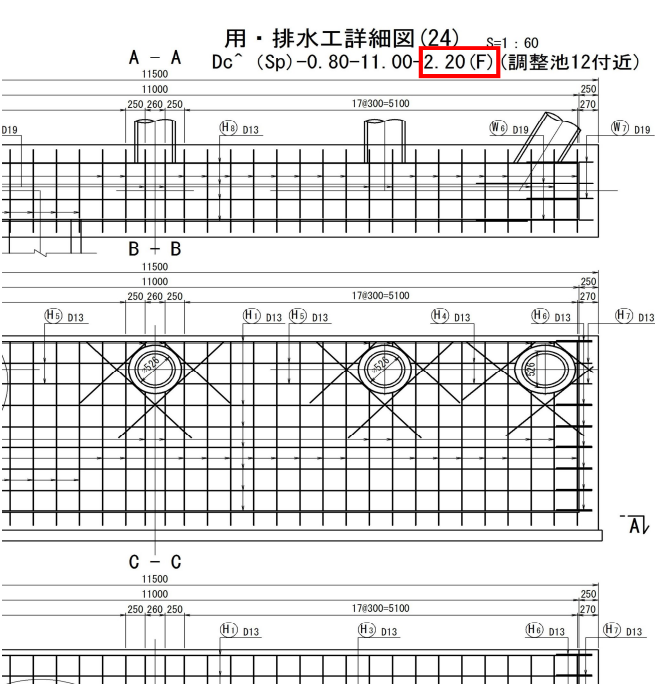
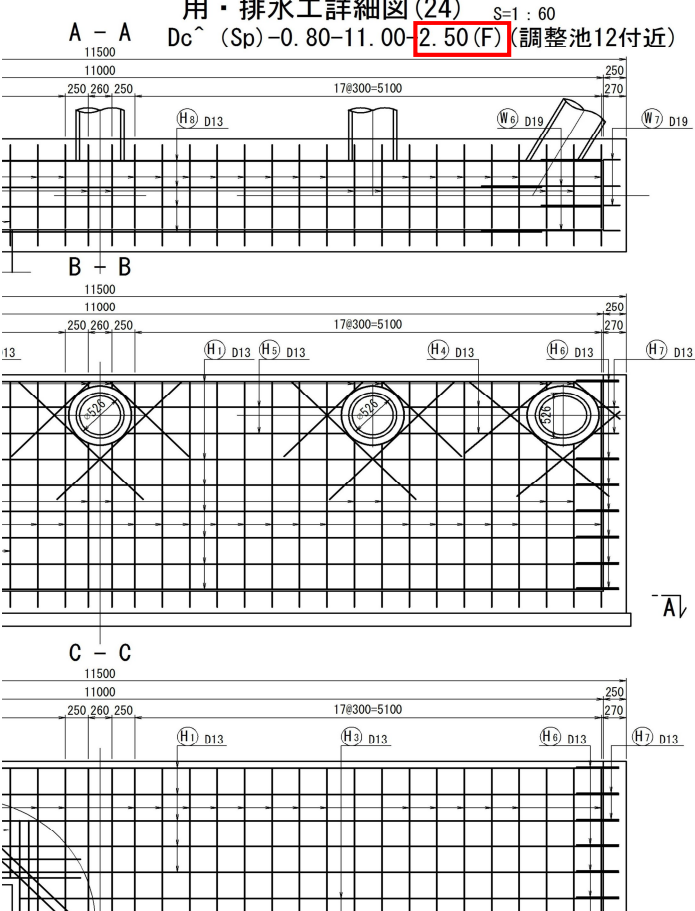
10-1.10-1.30(F) S=1：50

平面図

P(Bx)-0.80-0.80(F)

グレーチング (A×B×t)

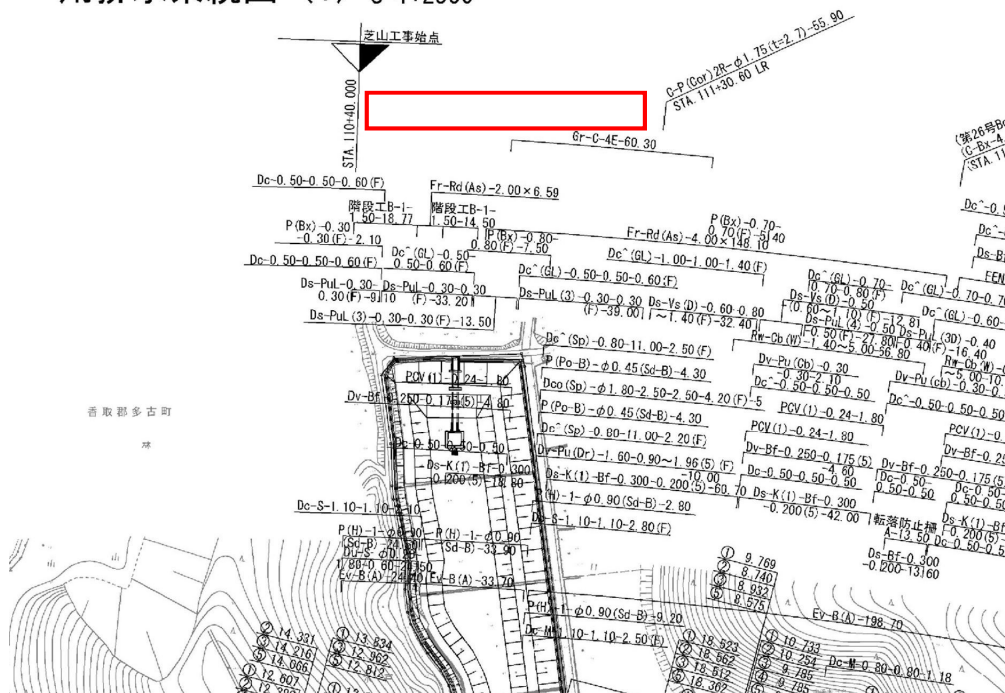
訂正箇所	正誤区分																																																									
設計図 (附帯工) 120/349頁 用・排水工詳細図(15)	誤	<div></div> <div></div> <div><table><tr><th colspan="2">寸法表</th><th>項目</th><th>L2</th></tr><tr><td>基礎材</td><td>Ds~(BL)-1.00-1.00-1.30</td><td></td><td>1100</td></tr></table></div> <div><table><tr><th colspan="5">材料表</th><th>1箇所当り</th></tr><tr><th>名称</th><th>規格・寸法</th><th>単位</th><th>数量</th><th colspan="2">摘要</th></tr><tr><td>構造物掘削</td><td>普通部</td><td>m3</td><td>6.80</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>コンクリート</td><td>C1-1</td><td>m3</td><td>1.24</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>型わく</td><td>D</td><td>m2</td><td>10.97</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>基礎材</td><td>RC-40</td><td>m3</td><td>0.34</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>グレーチング</td><td>1000×315×100</td><td>枚</td><td>3</td><td colspan="2">T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚</td></tr><tr><td>鉄筋</td><td>A</td><td>Kg</td><td>3.74</td><td colspan="2"></td></tr></table></div>	寸法表		項目	L2	基礎材	Ds~(BL)-1.00-1.00-1.30		1100	材料表					1箇所当り	名称	規格・寸法	単位	数量	摘要		構造物掘削	普通部	m3	6.80			コンクリート	C1-1	m3	1.24			型わく	D	m2	10.97			基礎材	RC-40	m3	0.34			グレーチング	1000×315×100	枚	3	T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚		鉄筋	A	Kg	3.74		
寸法表		項目	L2																																																							
基礎材	Ds~(BL)-1.00-1.00-1.30		1100																																																							
材料表					1箇所当り																																																					
名称	規格・寸法	単位	数量	摘要																																																						
構造物掘削	普通部	m3	6.80																																																							
コンクリート	C1-1	m3	1.24																																																							
型わく	D	m2	10.97																																																							
基礎材	RC-40	m3	0.34																																																							
グレーチング	1000×315×100	枚	3	T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚																																																						
鉄筋	A	Kg	3.74																																																							
正	<div></div> <div></div> <div><table><tr><th colspan="2">寸法表</th><th>項目</th><th>L2</th></tr><tr><td>グレーチング蓋</td><td>1100×325×100</td><td></td><td>100</td></tr></table></div> <div><table><tr><th colspan="5">材料表</th><th>1箇所当り</th></tr><tr><th>名称</th><th>規格・寸法</th><th>単位</th><th>数量</th><th colspan="2">摘要</th></tr><tr><td>構造物掘削</td><td>普通部</td><td>m3</td><td>6.80</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>コンクリート</td><td>C1-1</td><td>m3</td><td>1.24</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>型わく</td><td>D</td><td>m2</td><td>10.97</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>基礎材</td><td>RC-40</td><td>m3</td><td>0.34</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>グレーチング</td><td>1100×325×100</td><td>枚</td><td>3</td><td colspan="2">T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚</td></tr><tr><td>鉄筋</td><td>A</td><td>Kg</td><td>3.74</td><td colspan="2"></td></tr></table></div>	寸法表		項目	L2	グレーチング蓋	1100×325×100		100	材料表					1箇所当り	名称	規格・寸法	単位	数量	摘要		構造物掘削	普通部	m3	6.80			コンクリート	C1-1	m3	1.24			型わく	D	m2	10.97			基礎材	RC-40	m3	0.34			グレーチング	1100×325×100	枚	3	T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚		鉄筋	A	Kg	3.74			
寸法表		項目	L2																																																							
グレーチング蓋	1100×325×100		100																																																							
材料表					1箇所当り																																																					
名称	規格・寸法	単位	数量	摘要																																																						
構造物掘削	普通部	m3	6.80																																																							
コンクリート	C1-1	m3	1.24																																																							
型わく	D	m2	10.97																																																							
基礎材	RC-40	m3	0.34																																																							
グレーチング	1100×325×100	枚	3	T25用 蓋参考重量 180.2kg/枚																																																						
鉄筋	A	Kg	3.74																																																							

訂正箇所	正誤区分
<p>設計図 (附帯工) 129/349頁 用・排水工詳細図(24)</p>	<p>誤</p> <p>用・排水工詳細図(24) S=1:60 Dc^ (Sp)-0.80-11.00-2.20(F) (調整池12付近)</p> 
<p>正</p>	<p>用・排水工詳細図(24) S=1:60 Dc^ (Sp)-0.80-11.00-2.50(F) (調整池12付近)</p> 

設計図
(附帯工)
158/349頁
用排水系統図
(1)

誤

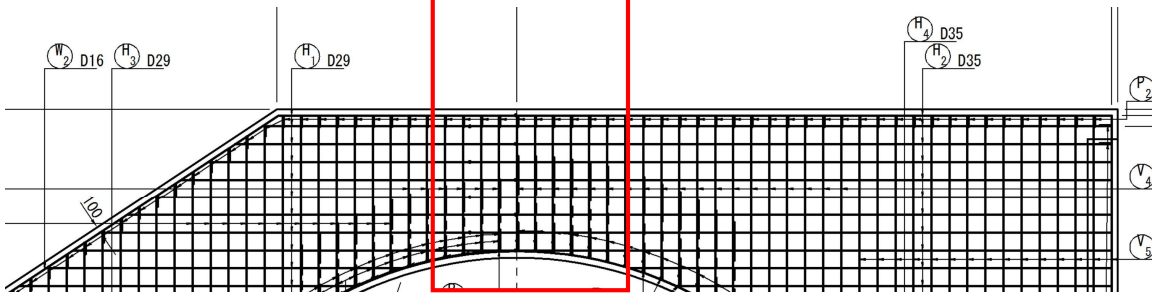
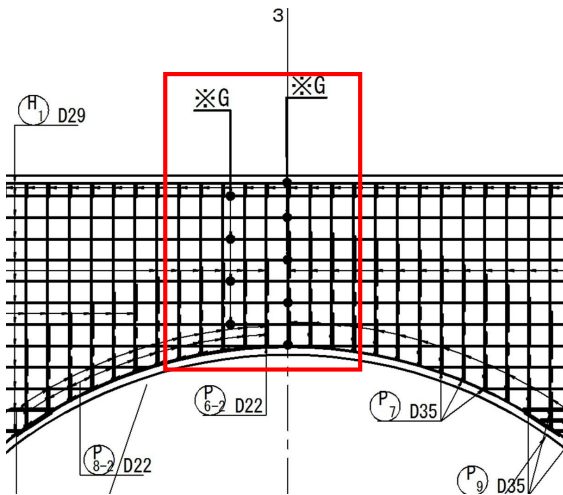
用排水系統図 (1) S=1:2500



正

用排水系統図 (1) S=1:2500



訂正箇所		正誤区分																									
設計図 (トンネル工) 17/71頁 起点側坑門工 配筋図(1)	誤	<div>1 - 1</div>  <div><div></div><table><tr><td colspan="4">首都圏中央連絡自動車道 芝山工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td colspan="3">起点側坑門工配筋図(1)</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:125</td><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td colspan="3">応用地質株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>事務所名</td><td colspan="3">東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所</td></tr></table></div>		首都圏中央連絡自動車道 芝山工事				図面の種類	起点側坑門工配筋図(1)			縮尺	1:125	図面番号		設計会社名	応用地質株式会社			施工会社名				事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		
	首都圏中央連絡自動車道 芝山工事																										
図面の種類	起点側坑門工配筋図(1)																										
縮尺	1:125	図面番号																									
設計会社名	応用地質株式会社																										
施工会社名																											
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所																										
正	<div>3</div>  <div><div>※ G・はガス圧接を示す</div><table><tr><td colspan="4">首都圏中央連絡自動車道 芝山工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td colspan="3">起点側坑門工配筋図(1)</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:125</td><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td colspan="3">応用地質株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>事務所名</td><td colspan="3">東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所</td></tr></table></div>			首都圏中央連絡自動車道 芝山工事				図面の種類	起点側坑門工配筋図(1)			縮尺	1:125	図面番号		設計会社名	応用地質株式会社			施工会社名				事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事																											
図面の種類	起点側坑門工配筋図(1)																										
縮尺	1:125	図面番号																									
設計会社名	応用地質株式会社																										
施工会社名																											
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所																										

訂正箇所

設計図
(トンネル工)
20/71頁
起点坑門工配
筋図 (4)

誤

Ⓜ₁ 13 - D29 × 5390

番号	径	本数	L
1	D29	1	3970
2	"	1	3475
3	"	1	4691
4	"	1	4375
5	"	1	5591
6	"	1	5275
7	"	1	6491
8	"	1	6175
9	"	1	7391
10	"	1	5948
11	"	1	5625
12	"	1	5509
13	"	1	5502
平均		13	5386

Ⓜ₂ 31 - D35 × 6250

番号	径	本数	L
1	D35	1	9941
2	"	1	10706
3	"	1	9941
4	"	1	10706
5	"	1	9941
6	"	1	10706
7	"	1	9941
8	"	1	10706
9	"	1	9941
10	"	1	8007
11	"	1	7234
12	"	1	6668
13	"	1	6212
14	"	1	5847
15	"	1	5553
16	"	1	5311
17	"	1	5111
18	"	1	4894
19	"	1	4609
20	"	1	4352
21	"	1	4119
22	"	1	3910
23	"	1	3724
24	"	1	3559
25	"	1	3417
26	"	1	3296
27	"	1	3197
28	"	1	3122
29	"	1	3071
30	"	1	3058
31	"	1	2740
平均		31	6243

鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量
H 1	D29	5390	13	5.04	27.17	353
H 2	D35	6250	31	7.51	46.94	1455
H 3	D29	4040	18	5.04	20.30	366

鉄筋表

径別重量	接手箇所				
A (K)	B	G			
D35	6091	696	6787	kg	<9>
D29	1435	239	1674	kg	<9>
D25	469	-	469	kg	
D22	523	-	523	kg	
D19	476	-	476	kg	
D16	1275	-	1275	kg	
D13	155	-	155	kg	
総重量	10424	935	11359	kg	<9>

※ ガス圧接 D29+D35 9ヶ所

正

Ⓜ₁ 4 - D29 × 5650
※ 9 - D29 × 5270

番号	径	本数	L
※ 1	D29	1	3970
※ 2	"	1	3475
※ 3	"	1	4691
※ 4	"	1	4375
※ 5	"	1	5591
※ 6	"	1	5275
※ 7	"	1	6491
※ 8	"	1	6175
※ 9	"	1	7391
10	"	1	5948
11	"	1	5625
12	"	1	5509
13	"	1	5502
平均		4	5646
※ 平均		9	5270

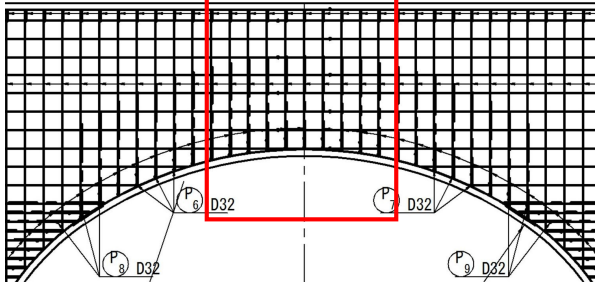
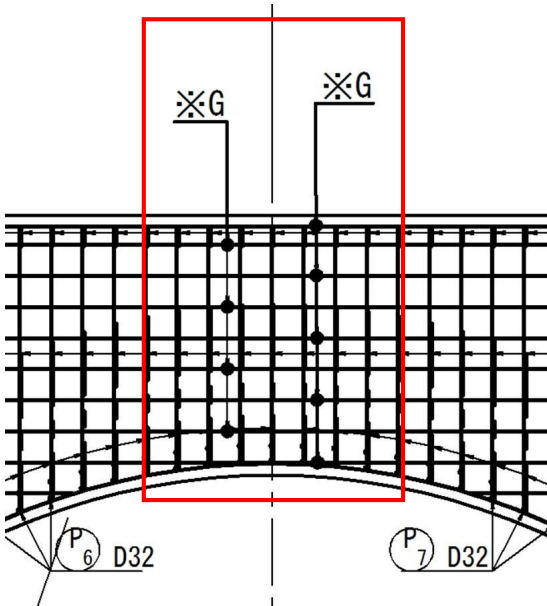
Ⓜ₂ 22 - D35 × 4600
※ 9 - D35 × 10290

番号	径	本数	L
※ 1	D35	1	9941
※ 2	"	1	10706
※ 3	"	1	9941
※ 4	"	1	10706
※ 5	"	1	9941
※ 6	"	1	10706
※ 7	"	1	9941
※ 8	"	1	10706
※ 9	"	1	9941
10	"	1	8007
11	"	1	7234
12	"	1	6668
13	"	1	6212
14	"	1	5847
15	"	1	5553
16	"	1	5311
17	"	1	5111
18	"	1	4894
19	"	1	4609
20	"	1	4352
21	"	1	4119
22	"	1	3910
23	"	1	3724
24	"	1	3559
25	"	1	3417
26	"	1	3296
27	"	1	3197
28	"	1	3122
29	"	1	3071
30	"	1	3058
31	"	1	2740
平均		22	4581
※ 平均		9	10281



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量
H 1	D29	5650	4	5.04	28.48	114
H 1	D29	5270	9	5.04	26.56	239
H 2	D35	4600	22	7.51	34.55	760
※ H 2	D35	10290	9	7.51	77.28	696
H 3	D29	4040	18	5.04	20.36	366

※ は鉄筋 Bを示す (ガス圧接 D29+D35 9ヶ所)

訂正箇所		正誤区分														
設計図 (トンネル工) 26/71頁 終点側坑門工 配筋図(1)	誤	<div>1 - 1</div>  <div></div> <table><tr><td colspan="2">首都圏中央連絡自動車道 芝山工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>終点側坑門工配筋図(1)</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:125</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>応用地質株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td></td></tr><tr><td>事務所名</td><td>東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所</td></tr></table>	首都圏中央連絡自動車道 芝山工事		図面の種類	終点側坑門工配筋図(1)	縮尺	1:125	図面番号		設計会社名	応用地質株式会社	施工会社名		事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所
	首都圏中央連絡自動車道 芝山工事															
図面の種類	終点側坑門工配筋図(1)															
縮尺	1:125															
図面番号																
設計会社名	応用地質株式会社															
施工会社名																
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所															
	正	 <div>※ G ● はガス圧接を示す</div> <table><tr><td colspan="2">首都圏中央連絡自動車道 芝山工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>終点側坑門工配筋図(1)</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:125</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>応用地質株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td></td></tr><tr><td>事務所名</td><td>東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所</td></tr></table>	首都圏中央連絡自動車道 芝山工事		図面の種類	終点側坑門工配筋図(1)	縮尺	1:125	図面番号		設計会社名	応用地質株式会社	施工会社名		事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事																
図面の種類	終点側坑門工配筋図(1)															
縮尺	1:125															
図面番号																
設計会社名	応用地質株式会社															
施工会社名																
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所															

誤

<div>  </div>			
<div>  31 - D32 × 6310 </div>			
番	径	本数	L
1	D32	1	11000
2	"	1	11845
3	"	1	11000
4	"	1	11845
5	"	1	10898
6	"	1	11593
7	"	1	10598
8	"	1	11293
9	"	1	10298
10	"	1	8655
11	"	1	7732
12	"	1	7016
13	"	1	6410
14	"	1	5895
15	"	1	5451
16	"	1	5059
17	"	1	4709
18	"	1	4394
19	"	1	4109
20	"	1	3852
21	"	1	3619
22	"	1	3410
23	"	1	3224
24	"	1	3059
25	"	1	2917
26	"	1	2796
27	"	1	2697
28	"	1	2622
29	"	1	2571
30	"	1	2558
31	"	1	2240
平均		31	6302

鉄筋表


記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量
H 1	D32	6330	31	6.23	39.44	1223
H 2	D32	6310	31	6.23	39.31	1219
H 3	D32	2280	38	6.23	14.20	540

	D16	1011	kg
	D19	448	kg
	D25	956	kg
	D32	10437	kg
	D13	167	kg
	計	13019	kg

※ ガス圧接 D32+D32 9ヶ所

正

	H ₁	22 - D32 × 4320 ※ 9 - D32 × 11250	L
番号	径	本数	L
1	D32	1	11845
2	"	1	11000
3	"	1	11845
4	"	1	11000
5	"	1	11743
6	"	1	10748
7	"	1	11443
8	"	1	10448
9	"	1	11143
10	"	1	8655
11	"	1	7732
12	"	1	7016
13	"	1	6410
14	"	1	5895
15	"	1	5451
16	"	1	5059
17	"	1	4709
18	"	1	4394
19	"	1	4109
20	"	1	3852
21	"	1	3619
22	"	1	3410
23	"	1	3224
24	"	1	3059
25	"	1	2917
26	"	1	2796
27	"	1	2697
28	"	1	2622
29	"	1	2571
30	"	1	2558
31	"	1	2240
平均		22	4318
※ 平均		9	11246

L			
			
番号	径	本数	L
1	D32	1	11000
2	"	1	11845
3	"	1	11000
4	"	1	11845
5	"	1	10898
6	"	1	11593
7	"	1	10598
8	"	1	11293
9	"	1	10298
10	"	1	8655
11	"	1	7732
12	"	1	7016
13	"	1	6410
14	"	1	5895
15	"	1	5451
16	"	1	5059
17	"	1	4709
18	"	1	4394
19	"	1	4109
20	"	1	3852
21	"	1	3619
22	"	1	3410
23	"	1	3224
24	"	1	3059
25	"	1	2917
26	"	1	2796
27	"	1	2697
28	"	1	2622
29	"	1	2571
30	"	1	2558
31	"	1	2240
平均		22	4218
平均		9	11152

鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	梱包
H 1	D32	4320	22	6.23	26.91	592	
H 1	D32	11250	9	6.23	70.09	631	
H 2	D32	4320	22	6.23	26.91	592	
H 2	D32	11160	9	6.23	69.53	626	
H 3	D32	2280	38	6.23	14.20	540	

A (K)		B		G	
D32	9179	1257	10436	kg	<9>
D25	956	—	956	kg	
D19	448	—	448	kg	
D16	1011	—	1011	kg	
D13	167	—	167	kg	
総重量	11761	1257	13018	kg	<9>

※ は鉄筋 Bを示す（ガス圧接 D32 9ヶ所）

訂正箇所

設計図
(トンネル工)
38/71頁
非常用施設箱
抜工図(4)

誤

再打設ロックボルト
L=4000

数量表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×16		再打設ロックボルト
コンクリート T3-4 控除	m ³	1.416		

材料表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
補強工	型 枠	m ²	13.327	
工	プレート PL-200×22×3151	kg	148.6	
撤去工	ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×4	耐力170kN以上
	鋼アーチ支保工	kg	632.1	
	継手板・底板	kg	30.6	

再打設ロックボルト
L=4000

数量表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×16		再打設ロックボルト
コンクリート T3-4 控除	m ³	1.416		

材料表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
補強工	型 枠	m ²	13.327	
工	プレート PL-200×22×2151	kg	148.6	
撤去工	ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×4	耐力170kN以上
	鋼アーチ支保工	kg	632.1	
	継手板・底板	kg	30.6	

正

再打設ロックボルト
L=4000

数量表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×16		再打設ロックボルト
コンクリート T3-4 控除	m ³	1.416		

材料表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
補強工	型 枠	m ²	13.327	
工	プレート PL-200×22×2151	kg	148.6	
撤去工	ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×4	耐力170kN以上
	鋼アーチ支保工	kg	632.1	
	継手板・底板	kg	30.6	

再打設ロックボルト
L=4000

数量表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×16		再打設ロックボルト
コンクリート T3-4 控除	m ³	1.416		

材料表

支保パターン		DⅢa-A-K		摘 要
補強工	型 枠	m ²	13.327	
工	プレート PL-200×22×2151	kg	148.6	
撤去工	ロックボルト工B (L=4.0m)	本	4.0m×4	耐力170kN以上
	鋼アーチ支保工	kg	632.1	
	継手板・底板	kg	30.6	

訂正箇所		正誤区分					
金抜設計書 単価表 14.15頁	誤						
			1	11,870	m		
		165	8 - (3)	鉄筋 A	486.91	t	
		166	8 - (3)	鉄筋 A (K)	24.38	t	
		167	8 - (3)	鉄筋 A (T 1)	420.03	t	
		168	8 - (3)	鉄筋 A (T 2)	228.26	t	
		169	8 - (3)	鉄筋 B	289.31	t	
		170	8 - (3)	鉄筋 C	62.57	t	
	171	8 - (3)	鉄筋 Y	67.54	t		
	正						
		165	8 - (3)	鉄筋 A	493.49	t	
		166	8 - (3)	鉄筋 A (K)	22.19	t	
		167	8 - (3)	鉄筋 A (T 1)	420.02	t	
		168	8 - (3)	鉄筋 A (T 2)	226.74	t	
169		8 - (3)	鉄筋 B	291.51	t		
170		8 - (3)	鉄筋 C	61.40	t		
171	8 - (3)	鉄筋 Y	80.18	t			